



「言葉の力」

教頭

朝の空気がひんやりとし始め、秋の足音が近づいてきたと感じられるようになりました。お子様たちは、2学期の始まりを、どんな気持ちで迎えられたでしょうか。今学期も一人一人が、それぞれの目標に向かって進み、新たな経験と成長の機会が得られるよう教職員一同サポートしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今回は、子どもたちが真剣に聞いていた始業式での校長のお話を受けて、考えたことをお伝えしたいと思います。それは「言葉の力」についてです。言葉には不思議な力があります。励ましの言葉は人を勇気づけ、優しい言葉は心を温かくします。しかし無意識に投げかけた言葉が誰かを傷つけてしまうこともあります。私自身、失敗したなという経験や反対に困ったなという経験をもっています。お互いが気持ちよく、思いやりをもった学校生活を送るためには、「相手の立場になって考える」という心構えを習慣にできたらいいと思います。そして言葉を選ぶときには、「その言葉で相手がどう感じるだろうか」と一瞬考えて想像してみることを大切にしたいと思います。教職員も子どもたちもお互いの間に生まれた「心」を大切にする真駒内中学校を作っていきたいと思っています。2学期も保護者の皆様とともに、お子様の成長を支えていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【保護者の皆様へ】札幌市教育委員会より、次の2点について通知がありましたのでお知らせいたします。

■SNS等による生徒との私的なやり取りの禁止について

教職員は、児童生徒とSNS等（SNSアカウント、携帯電話番号、メールアドレス、手紙等）での私的なやり取りや、教職員の個人連絡先の提供が禁じられています。また、児童生徒から個人的な相談や連絡をもらった場合は、校長に相談しなければならないことになっています。

■生徒が活動する場所での教職員の私用端末等の取扱いについて

生徒及び保護者が安心して過ごせる校内環境を一層整備する観点から、教室など生徒が活動する場所へのパソコン、スマートフォン、タブレット、デジタルカメラ等の教職員の私用端末や私物の記録媒体（SDカード等の外部記録媒体）の持込みを原則禁止することとしました。

ただし、私用端末を業務上やむを得ず持ち込む場合は、管理職に申請し、許可を得ることとしています。

※許可される場合の例

- ・校外学習などの学校外での活動を行う場合
- ・デジタル教材等の提示のみを目的として利用する場合
- ・授業を伴う研修会で指導案の閲覧や記録メモをとるなど、撮影を伴わない場合



「1学期終業式の言葉」 1年4組 生徒代表

入学してから3か月が経ちました。この3か月は小学校生活からの変化が大きく、良い面も大変な面もありました。これからこの3か月間を振り返っていきます。

入学式は不安と緊張でいっぱいでした。中学生になって勉強も難しくなり、部活動も始まるため、両立できるか不安でした。さらに学習面では、教科ごとに先生が変わるため、最初は戸惑いでしたが、色々な先生に教えてもらうことが楽しいと思い始め、これまで苦手だった数学、英語、音楽が楽しいと思えるようになりました。学習面以外では、学級代表になり、伝えることの大切さを知りました。学級代表としての最初の仕事は校外学習の前日集会の司会でした。そこでは、シナリオを読むだけになってしまったので、今後は伝わっているかどうかを確認しながら司会を進行したいです。もう一つ、小学校からの変化は、部活動に入学したこと。部活動では先輩たちとの関係づくりや、礼儀やマナー、挨拶など基本的なことを改めて学ぶ機会にもなり、自分が大好きなバスケットボールで成長していくことができるため、とても充実しています。しかし、活動時間が長いので、勉強との両立ができるように家庭学習の時間とのバランスをとりながら取り組んでいきたいです。

2学期に向けては、これから夏休みに入ります。小学校の時はグラダラ過ごしすぎていたので、メリハリをつけて生活したいです。例えば、2学期には中学校生活初めての定期テストがあります。そこで良い結果を出せるように1学期の学習を振り返る時間をつくり、寝る時間や遊ぶ時間などをしっかりと管理して、時間を上手く使っていきたいです。みなさんも夏休みだからこそ、メリハリをつけて夏休みを過ごしていきたいでしょう。

「2学期始業式の言葉」 2年3組 生徒代表

長かった夏休みが終わり、今日から2学期が始まります。みなさんはどんな気持ちで今日を迎えていますか。1学期を振り返ると、取り組んできた行事や日常の中に学ぶべきことがたくさんありました。特に印象に残っているのは、宿泊学習とまこりんピックです。

宿泊学習では、陶芸や田植え体験、旭山動物園での自主研修など、普段の学校生活ではできない体験を通して、仲間との絆を深めることができました。また、集団行動の中で自分の行動に責任をもつこと、相手の意見を尊重し、反映することの大切さを改めて感じることができました。

まこりんピックでは、学級全員が丸一となり、競技に挑み、全力で応援する中で、本気で取り組む楽しさや頑張ったからこそ得られる達成感を味わうことができました。今回は当日にアクシデントが起きてしまうこともありました。そんなとき、保体委員が中心となり、学級のメンバー全員でカバーし、臨機応変に対応することができました。この経験は、ただ勝敗を競うだけでは得ることができない、クラスとしての大きな成長だったと思います。

一方、反省点は、もっと積極的に取り組めた部分があったところです。特に宿泊学習の際、僕は学級代表としてたくさんの仕事があったものの、一部消極的になってしまったり、話し合いでも意見を聞いているだけのときがありました。今、振り返ってみると、「もう少しできたのではないか」と思うところがあったので直していきたいです。

2学期には、学校祭や合唱発表会といった大きな行事があります。そのときには、反省を生かし、より良いものにしたいです。また、僕は生徒会役員に立候補しました。今よりも一つ一つの物事に一生懸命に取り組んでいきたいです。

部活動結果報告（全道大会・コンクール等） 敬称略

卓球部 〈7月21、26～27日 札幌選手権大会 カデットの部〉

男子ダブルスでは2年生2ペアが3回戦を突破しました。男子個人戦では2年1名が1回戦、2年2名が2回戦、2年1名が3回戦を突破しました。女子個人戦では2年2名が1回戦を突破しました。

男子バスケットボール部 〈8月4、9日 若葉杯〉

予選リーグでは、平岡中に52-41で勝利、北野中に41-40で勝利し、ゴールドリーグに進出しました。ゴールドリーグでは、屯田北中に35-30で勝利、陵陽中に56-61で敗退でした。結果は準優勝でした。

〈8月23、24日 U15ダイワスポーツカップ2025〉

予選トーナメントで南が丘中に85-31で勝利し、決勝トーナメントへ進出。決勝トーナメントでは、澄川中に50-40で勝利しましたが、藻岩中に58-65で敗退しました。結果は準優勝でした。

女子バスケットボール部 〈8月4、9日 若葉杯〉

予選リーグでは、手稲東中に53-49で勝利、東白石中に49-31で勝利し、ゴールドリーグに進出しました。ゴールドリーグでは、中の島中に38-51で敗退しました。結果は3位でした。

〈8月23、24日 U15ダイワスポーツカップ2025〉

予選リーグでは、藻岩中に47-41で勝利、澄川中に25-78で負けましたが2位で通過し、決勝トーナメントへ進出。決勝トーナメントでは、石山中に45-36で勝利しましたが、澄川中に15-96で敗退しました。結果は準優勝でした。

陸上競技部 〈8月21、22日の新人戦〉

2年1名が女子1500m4位、女子800m7位入賞、2年1名が女子砲丸投7位入賞 という結果でした。

女子バレーボール部 〈8月23、24日 南区新人戦〉

予選リーグでは1勝することができましたが、決勝トーナメントでは負けてしまい、全市大会に進むことはできませんでした。中体連新人戦大会に向けてチーム内での「コミュニケーション」を大切に練習していきます。応援ありがとうございました。

吹奏楽部 〈8月5日 吹奏楽コンクール札幌地区大会〉

C編成の部に出場し、銀賞を受賞しました。

